

付帯意見

今後の本事業の実施に当たっては、提案内容の熟度を高めながら、より発展性と持続性があるものとするとともに、社会・経済情勢の変化や各分野でのイノベーションの進展などの動向への確な対応が求められる。

神戸らしい「ウォーターフロント都心」の形成という共通の目標像の実現に向けて、以下の諸点を特に留意し、一層の創意・工夫に努めるとともに、新たな課題にも柔軟に対応できるよう、神戸市をはじめとするウォーターフロントのまちづくりに携わる関係者と本企業連合体による良きパートナーシップ（調整・協議体制）の構築を図っていただきたい。

- ・ 既存施設や隣接する水域活用計画などとの積極的な連携
- ・ 公共空間を含むオープンスペースの活用による恒常的なにぎわい創出のための工夫
- ・ 南側隣接敷地の緑地空間（参考提案）との一体的整備に向けたさらなる工夫
- ・ 大規模集客イベント開催時などにおけるアクセス動線のあり方
- ・ 眺望景観の形成と夜間景観の演出の観点からの建築デザインのあり方
- ・ 社会経済状況の変化に対応し、まちづくりを踏まえたビジネスモデルの展開
- ・ 創造的で持続的な企画・運営のための多様な興行実施方式等の検討
- ・ 5Gなど先進の通信技術を活用したまちづくりのための具体的方策
- ・ ウォーターフロントの持続的なまちづくりに向けた官民連携の取り組みへの協力・参画